



起震車(地震体験車マグマ号) VR 装置を装備してリニューアル!

発行：府中市 編集：防災危機管理本部防災担当
〒183-0056 府中市寿町 1-5 中央防災センター
電話：042-335-4098 FAX：042-335-6395
メールアドレス：bousai01@city.fuchu.tokyo.jp

防災訓練や防災イベントなどにおいて市民の防災意識向上を目的に多くの方に体験していただいた起震車を18年ぶりにリニューアルしました。

新型起震車は、起震台の性能が大幅に向上し、従来の起震車よりも激しい揺れや高層マンションの長周期地震動が再現できます。また、地震発生時の臨場感を高めるVR装置や再現CG映像、緊急地震速報のアラートが鳴るなど、よりリアルな地震体験が可能になりました。

リアルさが増した CG 映像!



地震発生前の映像



地震発生後の映像



前後方向の可動域が1.5倍!

※当市比 1.5 倍 旧)地震体験車 200 mm → 新)地震体験車 300 mm

過去に日本で起きた大地震の揺れを疑似体験できる!

令和6年
能登半島地震
M7.6

令和6年
1月1日

北海道胆振
東部地震
M6.7

平成30年
9月6日

熊本地震
(本震)
M7.3

平成28年
4月16日

東北地方
太平洋沖地震
M9.0

平成23年
3月11日

新潟県
中越地震
M6.8

平成16年
10月23日

兵庫県
南部地震
M7.3

平成7年
1月17日

大正
関東地震
M7.9

大正12年
9月1日

想定地震も充実!

(想定)
東南海地震

(想定)
南海トラフ
地震

(想定)
首都直下
地震

(想定)
長周期
地震動

緊急地震速報とも連動

VRでリアルな
地震を再現!



地震体験車(起震車)の予約申込み方法

まずは仮予約をしてください

起震車の利用を希望する日時について電話または電子メールで仮予約してください。

利用日の3か月前の1日に複数の仮予約が重なった場合は、抽選を行います。抽選日以降に予約の空きがある場合は、そのまま本申請できます。

本申請

起震車を利用する日の1か月前までに市HPからオンライン申請(LoGoフォーム)を行うか防災訓練実施計画書・起震車使用申請書をダウンロードして、電子メールまたはFAX(042-335-6395)もしくは直接防災危機管理本部へご提出ください。(4面もご覧ください。)

起震車と防災
訓練の申込み
はこちら



新たな防災気象情報と風水害時の避難のながれ

令和 8 年 5 月 29 日から新たな防災気象情報の運用が開始されました。
新たな防災気象情報は、注意報や警報などの各情報名に 1 から 5 までのレベルが付記され、直感的に危険度が分かるようになりました。
また、警戒レベル 4 に相当する情報として、レベル 4 「危険警報」が新設されました。
これらの防災気象情報と府中市が発令する避難情報(警戒レベル)の関係を理解して、安全なうちに早めの避難を行いましょう。

台風の接近、大雨の恐れ

判断

多摩川の洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域または土砂災害特別警戒区域にいる

→

いいえ

行動

不要不急の外出はしない。多摩川や用水路、急傾斜地には絶対に近づかない！

↓

はい

判断

新たな防災気象情報や府中市が発令する避難情報(警戒レベル)をもとに避難のタイミングを考えましょう。

災害種別	発表官署	レベル 2 注意報	レベル 3 警報	レベル 4 危険警報	レベル 5 特別警報
大雨	気象庁	レベル 2 大雨注意報	レベル 3 大雨警報	レベル 4 大雨危険警報	レベル 5 大雨特別警報
土砂災害	気象庁・東京都	レベル 2 土砂災害注意報	レベル 3 土砂災害警報	レベル 4 土砂災害危険警報	レベル 5 土砂災害特別警報
河川氾濫	気象庁・関東地方整備局(多摩川) 東京都・気象庁(野川)	レベル 2 氾濫注意報	レベル 3 氾濫警報	レベル 4 氾濫危険警報	レベル 5 氾濫特別警報

新たな防災気象情報

警戒レベル 1 と 2 は気象庁が発表する防災気象情報に連動してるよ

警戒レベル 1 早期注意情報
災害への心構えを高める

警戒レベル 2 注意報相当
自らの避難行動を確認する

防災気象情報と避難情報(警戒レベル)は、必ずしも同時に発表されるものではありません。

府中市

避難情報(警戒レベル)は、防災気象情報をもとに、地域特性や地形、今後の気象状況を総合的に判断し、地区を絞って府中市が発令します。

情報収集はこちらから

アカウント「東京都府中市」
ユーザー名「@fuchu_tokyo」

府中市メール配信サービス

府中市公式 LINE

警戒レベル 3 高齢者等避難
避難に時間のかかる高齢者や障害者、妊産婦、乳幼児連れの人などは危険な場所から避難

警戒レベル 4 避難指示
危険な場所から全員避難

警戒レベル 5 緊急安全確保
命の危険が迫っているためただちに身の安全を確保！

↓ 早めの避難

行動

立退き避難(基本)

災害が発生する前に浸水が想定される地域や土砂災害(特別)警戒区域から離れた場所にある避難所や知人宅等の安全が確保できる場所に避難する。

避難所の確認はハザードマップ

判断

自宅は被災しているか

いいえ

はい

行動

自宅に帰宅する

行動

避難所や知人宅等へ

↓ 逃げ遅れてしまったら

行動

垂直避難による屋内安全確保
(リスクが大きいので推奨できません)

浸水や土砂が流れ込むなどの危険をできるだけ回避するため、建物の上層階など、屋内の少しでも安全な場所へ避難する。
※浸水すると停電や断水により電気・水道の使用ができなくなり、また、長時間にわたり孤立する危険性があります。

洗濯 料理 風呂 トイレ
電気ポットも使えない
カップ麺すら作れない...
水が出ない!
水が溢れて
電気がきれて
中が腐ってる
テレビもエアコンもつかない
暑いし、ハラ減ったー
簡易トイレがもういっぱいだった！
電話もケータイも通じない
どうしよう...

警戒レベル1 早期注意情報

ってなに？

早期注意情報(警報級の可能性)とは、大雨や土砂災害などの警報級の現象が5日先までに起こる可能性があるとき、気象庁がその可能性を〔高〕または〔中〕の2段階で事前に知らせる防災気象情報です。

警報級の現象は、ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きいため、〔高〕または〔中〕が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があります。

早期注意情報は気象庁ホームページから確認できます。

気象庁

早期注意情報

東京都

府中市

全国

東京都

府中市の早期注意情報

東京都東京地方の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年06月26日11時 気象庁 発表

東京地方では、27日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。また、27日までの期間内に、土砂災害警報を発表する可能性がある。

東京都東京地方	26日		27日			28日		29日	30日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24		
大雨	-	-	-	[高]	[高]	[高]	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	[中]	[中]	[中]	-	-	-	-

[高]

[中]

出典：気象庁ホームページ

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

時系列情報(明日までの警報等の見通し)とは、注意報や警報等の基準を超える現象や情報の発表が明日までの何時頃に見込まれるかを3時間ごとで確認できる防災情報で、事前の備えや避難の準備に役立てることができます。

気象庁

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

東京都

府中市

全国

東京都

府中市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

要素： 全て 大雨・土砂災害・高潮 その他 警戒レベル： 全て 注意報級以上

府中市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

2026年06月26日11時00分発表

府中市	26日				27日								28日	備考・関連する現象
	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量 (mm)	3	10	5	5	3	20	35	35	5	15	35	5		
24時間最大雨量 (mm)	150													
大雨														
土砂災害														
強風 (m/s)	6	8	6	4	6	6	13	13	13	13	13	13		
6時間最大降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
24時間最大降雪量 (cm)	0				0									
雪														
雷														突風

出典：気象庁ホームページ

府中市には河川氾濫の防災気象情報が2つある

府中市は、国が管理する多摩川と東京都が管理する野川の2つの洪水予報河川があり、それぞれに河川氾濫に関する注意報や警報等の防災気象情報が発表されるので注意が必要です。

なお、野川は洪水により氾濫が発生しても市内の住宅街や道路に浸水が及ばないため、避難情報を出すことはありませんが、近隣市では避難情報を出すことがあるので注意が必要です。

多摩川

野川

情報名称

5 レベル5 氾濫特別警報
レベル5 氾濫発生情報

4 レベル4 氾濫危険警報

3 大雨により急激に水位が上昇するため設定できない

2

野川

多摩川

府中市

小金井市

三鷹市

連雀通り

東八道路

野川の洪水浸水想定区域は都立武蔵野公園内に留まっています。

※出典：東京都建設局河川部(野川・仙川・入間川・谷沢川及び丸子川洪水浸水想定区域図)

府中市は、野川の洪水に関する避難情報（警戒レベル3・4）は発令しないんだね

多摩川は、東京都・神奈川県・山梨県の3つの都県にまたがる流域面積（赤の点線内）が大きい河川で、洪水により重大な損害が生じるおそれがあります。

※流域とは、地面に降った雨や雪解け水が、同じ川に流れ込む範囲です。

避難する前に避難所の混雑状況を確認しよう！

市内に開設された避難所の混雑状況をスマートフォンで簡単に確認できます。

登録はこちら

気象庁 緊急記者会見は重大！

気象庁による緊急記者会見が開かれ、今後、東京地方に災害級の事象が発生する見込みで「命の危険が迫っている」などの発表があった場合には、極めて危険な状況が差し迫っています。

このような、報道発表があった場合は、早めの備えと避難ができるよう心構えをさらに高めておく必要があります。

気象庁「命の危険が迫っている」

数十年に一度の

命を守る行動を

これまで経験したことのない

命の危険が迫っている

命の危険が迫っているためただちに身の安全を確保しなければならぬ状況

命の危険が迫っている



防災訓練を実施しよう

府中市では、市内の自治会や学校、事業所などで防災訓練を実施する際に、起震車の派遣を行っています。



起震車のご利用にあたって



■出向範囲

府中市内に限ります。(市外への出向は行いません。)

■利用時間

午前9時から午後5時までとなります。

■場所の確保

- 起震車は3t車(ベース)です。予約を入れる前に車両の進入が可能な場所か確認をお願いします。
※概ね普通自動車の駐車場4台分のスペースが必要です。
- 公園や道路などを利用する場合は、管理者から使用許可を取得してください。

■乗車人数

- 1度に体験できる人数は大人4人(子ども6人)です。
- 1時間におよそ100人が体験できます。

■雨天時

- 雨天時は中止です。
※ただし、雨をよけることができる屋根やひさしがある場合は要相談となります。

■その他

- 小さなお子様は必ず保護者と一緒にご乗車ください。
- 市主催の防災訓練などにより利用できない日があります。
- VR体験は時間を要するため、人数制限を行うことがあります。
- 夏季(7~8月)は熱中症対策のため予約を受けつけません。

炊き出し訓練用の非常食の提供

市が備蓄しているアルファ米やクラッカーを炊き出し訓練で使用していただけます。
提供する非常食は賞味期限が1年未満になります。
備蓄は行わず、必ず訓練で使い切ってください。



消防団の出動依頼

府中市消防団の支援が必要な場合は、防災訓練の申込みと同様にお申し込みください。



その他の防災訓練

初期消火や応急救護、通報、煙体験などの防災訓練の指導は、府中消防署(042-366-0119)もしくは、最寄りの消防出張所にお問い合わせください。



防災訓練実施計画書をご提出ください

市ホームページからオンライン申請(LoGoフォーム)か、防災訓練実施計画書と起震車使用申請書をダウンロードして、電子メール(bousai01@city.fuchu.tokyo.jp)または、ファックス(042-335-6395)もしくは直接、防災危機管理本部へ提出してください。

なお、起震車の利用にあたっては、必ず事前に電話または電子メールにより日程を確認のうえ仮予約を行ってください。

防災訓練実施計画書と消防団の出動依頼はこちら



171 災害用伝言ダイヤル

災害時の安否情報がやりとりできる 自宅や外出先から、電話で「171」をダイヤル

災害用伝言ダイヤル「171」は、災害発生時に家族、知人などの安否を確認する“声の伝言板”です。災害時は全国から被災地への電話がつながりにくくなります。もしもの時に備え、ご利用方法を覚えておいてください。

■伝言の録音方法

171 をダイヤルする

↓ ガイダンスが流れます

録音の場合 **1** 暗証番号を利用する録音は **3**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または携帯電話・IP電話番号をダイヤルする。

0 — **0** — **0** — **0**

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音をする(30秒以内)

■伝言の再生方法

171 をダイヤルする

↓ ガイダンスが流れます

再生の場合 **2** 暗証番号を利用する再生は **4**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または携帯電話・IP電話番号をダイヤルする。

0 — **0** — **0** — **0**

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音内容を確認する

■使い方のポイント

- ①電話番号：家族でどの番号にするか決めておきましょう!
- ②録音内容：下記の「あいたいよ」を参考に録音してください!

覚えておいて!
171でお伝えすること

「あいたいよ」

- あ** あなたの名前は?(フルネーム)
- い** まいる場所は?(具体的な場所)
- た** れといっしょか?(一緒に避難している方)
- い** たいところはあるか?(ケガや体調)
- よ** こく(次の連絡はいつ)

■ご注意ください

「被災地以外の電話番号」での録音・再生は行えません。必ず被災地の方の固定電話番号、または携帯電話、IP電話の電話番号をダイヤルしてください。

※NTT 東日本・NTT 西日本の電話サービスから伝言の録音・再生をする場合の通信料は無料です。他通信事業者の固定電話、携帯電話から発信する場合、通話料については各通信事業者にお問い合わせください。なお伝言録音などに伴うサービス利用料は無料です。

- ・毎月1日および15日、正月三が日、防災週間(8月30日~9月5日)および防災とボランティア週間(1月15日~21日)に体験利用ができます。
- ・お問い合わせは、局番なしの「116」へ